

初級

短い言葉。まずは正しい指で、ゆっくり打ちます 40字

- | | | |
|---------|-----------|----------|
| 1. 紅葉 | 2. いちょう | 3. 落ち葉 |
| 4. どんぐり | 5. 焼きいも | 6. こたつ |
| 7. みかん | 8. 手袋 | 9. 大掃除 |
| 10. 年賀状 | 11. 年越しそば | 12. 大みそか |

中級

短い文。句読点（、。）や変換もいっしょに練習します 140字

1. 公園のいちょうが黄色くなりました。
2. 落ち葉をふむと、かさかさと音がします。
3. 十一月三日は文化の日です。
4. 十一月二十三日は勤労感謝の日です。
5. 寒い日は、こたつでみかんを食べます。
6. 朝、はく息が白くなりました。
7. 年賀状に、ことしの思い出を書きました。
8. 大掃除で、キーボードのすきまもきれいにします。

上級

長めの文章。止まらずに打ち続けることをめざします 254字

1. 十一月になると、朝晩の空気がぐっと冷たくなります。通学路のいちょう並木は黄色に変わり、風がふくたびに葉がひらひらと舞い落ちます。
2. 冬の練習は、指が冷たいと思うように動きません。打ち始める前に、手を軽くにぎったり開いたりして、指先を温めておきましょう。
3. 十二月は、一年をふり返るのにちょうどよい月です。ことしできるようになったことを三つ書き出して、来年の目標をひとつ決めてみませんか。
4. 大みそかの夜は、年越しそばを食べながら、ことしの練習記録をながめます。一月の自分より、少しだけ速く、正確に打てるようになりました。